

## 故・柳原良平氏の作品を 横浜市にご寄附いただきました

昨年逝去された画家の柳原良平氏は、横浜を活動の中心として海・船・港をテーマにした作品を数多く手がけられ、帆船日本丸の誘致活動にも尽力された横浜にゆかりの深い方でした。

このたび、ご遺族の柳原薫氏から、作品を後世に残し、市民の皆様幅広く鑑賞していただきたいとの思いによって、柳原良平氏の作品について寄附のお申し出があり、4月1日に港湾局で寄附を受納いたしました。

今後は横浜みなと博物館（西区みなとみらい2-1-1）で作品の保管及び展示を行い、市民の皆様にご覧いただく機会を設けてまいります。

### 1 寄附品目及び評価額

絵画（イラスト原画、油絵、水彩画等） 合計4,848点  
評価総額 約2億7千8百万円

### 2 作品の展示予定

8月～11月にかけて、横浜みなと博物館で柳原氏の作品をテーマにした企画展を実施し、今回ご寄附いただいた作品の一部を展示する予定です。企画展の詳細については、開催前に改めて記者発表いたします。

企画展：「柳原良平 海と船と港のギャラリー」

会期：28年8月13日（土）～11月6日（日）（予定）



ご寄附いただいた作品の一例  
柳原良平 作「アトリエ」（リトグラフ）



### 柳原良平氏 プロフィール

画家、イラストレーター。昭和6年東京都生まれ。

大学を卒業後、寿屋（現サントリー）に入社し、CMキャラクター「アンクルトリス」を生み出す。

昭和39年以降、長らく港町横浜に居を構え、船舶、港湾を生涯のモチーフとして作品を制作した。

横浜文化賞、運輸省交通文化賞、海洋立国推進功労者表彰などを受賞。また、帆船日本丸の横浜誘致活動に貢献し、帆船日本丸記念財団理事を昭和59年から平成23年まで務めた。平成27年8月永眠。

※寄贈者である柳原薫氏につきましては、本件へのコメント等は差し控えたいとのご意向ですので、取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。

お問合せ先

港湾局賑わい振興課長 鈴木 明広 Tel 045-671-2874